

2024年夏

## 有機農産物の生産行程管理者、小分け業者

### 基本

## 2024年夏講習会開催要項

農林水産省登録認証機関登録第17号

特定非営利活動法人日本有機農業生産団体中央会

期日 2024年6月20日(木)、21日(金)

(2日間で1セットです。2日間の参加が必要です)

会場 パルシステム生活協同組合連合会岩槻センター大会議室及びオンライン

(埼玉県さいたま市岩槻区末田 942-1)

この講習会は、登録認証機関の指定講習会です。有機農産物の生産行程管理者の生産行程管理責任者や格付担当者になるために必要な資格要件を付与します。

#### 一、参加について

会場参加とオンライン参加の双方になります。それぞれ、申し込みの際にあらかじめお知らせ下さい。

定員は、オンライン12枠、会場20人となります。

●オンライン参加の場合は、機材を準備してご参加ください。

① パソコン

② インターネット接続が可能な設定及び映像伝送が可能な通信速度をもった回線接続(インターネットの自由な閲覧が可能であれば可能)。通信料金は、ご自身でご負担をお願いします。

③ 電子メール

④ マイク、スピーカー、カメラ。いずれもPC内臓でも外部接続でも良い。

⑤ ファックス(演習の提出用にファックスを使用します)

●参加の方法

申し込みいただいた方にご案内します。

●オンライン参加者へのテキストの発送

オンライン参加者のみなさんへのテキストの発送は、6月17日を予定しています。

●接続試験

オンラインの申し込みをいただいた方には、あらかじめ接続試験を実施します。6月13日午後4時30分から予定します。

● 演習のためのファックス

講習の中に演習があります。オンライン参加者の方は、回答をファックスでご提出いただきます。

二、 プログラム

<6月20日> (木)

受付開始 午前9時45分から (オンラインの方は、この時間から接続できます)

開会 午前10時10分

ガイダンス

主催団体あいさつ

テキストの説明 午前10時10分から10時30分

1、有機認証制度とJAS法の決めていること及び認証要求事項

(2022年秋改正後の最新のJAS法になります)

午前10時30分から正午

昼食休憩 正午から午後1時

演習 理解度確認 有機認証制度について

午後1時から1時30分

2. 農産物及び有機農産物の表示について

午後1時30分から午後2時30分

演習 表示の作成

午後2時30分から午後3時

休憩 10分

4. 有機農産物の日本農林規格解説 (改正告示があった場合は最新の規格になります)

午後3時10分から午後4時40分

有機中央会 事務局

休憩 10分

5. 有機農産物生産に使用できる肥料及び土壌改良資材について

午後4時50分から5時50分

2024年夏 有機農産物の生産行程管理者、小分け業者等の講習会

演習 有機農産物 J A S 規格の理解

5時50分から6時20分

\*演習を提出して初日終了

初日終了

<6月21日(金)>

午前8時45分開場(オンラインの方はこの時間から入室可能)

午前9時開始

6. 演習の講評と正しい理解の確認

午前9時から9時30分

7. 有機農産物についての生産行程管理者の認証の技術的基準

午前9時30分から10時50分

休憩 10分

8. 小分け業の認証の技術的基準

午前11時から正午

昼食休憩 正午から12時50分

9. 演習

技術的基準の理解(演習と講評)

12時50分から14時

10. 特別講義①

有機栽培の基本技術、天敵の利用技術、性フェロモン剤の上手な利用  
のいずれかのテーマになります。

(講師要請中)

午後2時10分から3時10分

休憩 10分

11. 特別講義②

緑肥の活用の最新情報

## 2024年夏 有機農産物の生産行程管理者、小分け業者等の講習会

(緑肥が持つ線虫害の抑制効果の利用、環境保全、土壌の物理性化学性の改善効果の利用、土壌病害抑止効果などについて、実践的活用方法を語る)

午後3時20分から午後4時20分

カネコ種苗株式会社 くにさだ育種農場 山田和輝氏

### 12. 特別講義③ 実践事例報告

私の有機栽培ミニトマトづくり

午後4時30分から午後5時20分

北海道洞爺湖の佐伯農園 佐伯昌彦氏

### 12. まとめ

レポート課題の説明・閉会

午後5時20分から5時30分

午後5時30分終了

\*講師の都合で、多少の時間変更、講義の順番、一部内容の変更等がある場合があります。  
また、講師の講習にあってもオンラインでの講習を含みます。

\*講義以外に予定している情報提供

- ①天敵及び生物農薬製剤
- ②性フェロモン剤
- ③使用可能資材の技術情報

以上

2024年6月20日(木)及び6月21日(金)  
有機農産物の生産行程管理者及び小分け業者：基本：オンライン

## 参加申込書

1、参加者（受講修了書の関係がありますので、お一人一枚。）

氏名	
住所(テキスト及び修了証の送付先を記載)	
所属団体名、会社名	
参加方法(該当に○)	会場参加      オンライン
電話	
ファクシミリ	
電子メール	

\*住所は、テキスト及び修了証を受け取る場所を記載してください。

2、業務の区分(該当項目を○で囲む)

有機農産物の生産行程管理者(認証取得済み)      有機栽培生産者(認証これから)  
特別栽培生産者      青果物卸業      青果物販売業      米販売業      肥料販売業  
その他

3、参加の区分(いずれかに○)

基本(2日間)参加      栽培技術の項など部分受講

4、受講費用

次頁に掲載      支払い金額 \_\_\_\_\_ 円

5、申し込み方法

①参加申込書に必要事項を記載し、ファックスもしくは電子メールで申し込んでください。

②締切りは、2024年6月13日です。ただし、定員になりしだい締切ります。

③費用は、下記にお振込みでお願いします。受講申し込み1週間以内程度の間にお振込みをお願いします。振り込み費用はご負担をお願いします。

④宿泊、食事などは、ご自分で手配をお願いします。費用には、含んでいません。

⑤団体の方は、団体で取りまとめてご連絡ください。

申し込み先

●団体の方：団体のとりまとめ先

●個人の方

2024年夏 有機農産物の生産行程管理者、小分け業者等の講習会

ファックス 03-5812-7370 電子メール [jimukyoku@yu-ki.or.jp](mailto:jimukyoku@yu-ki.or.jp)

受講費用振込み先

<郵便局> 00140-8-144381 日本有機農業生産団体中央会

<銀行> 三菱UFJ銀行 秋葉原支店 普通口座 5020304

特定非営利活動法人日本有機農業生産団体中央会 理事 齋藤修

## 受講費用

### ●基本

区分		受講費用
基本	会員	20,350
	非会員	27,269

\*受講費用には消費税 10%が含まれます。

\*この費用は有機中央会の講習会規程にもとづく全国統一の費用です。

\*宿泊、食事等の費用は含みませんので、各自ご手配ください。

\*オンラインのための通信費は、ご自身で負担をお願いします。

### ●部分受講費用

(すでに受講済みの方が情報の更新のために参加する場合)

(部分受講は受講修了証の発行対象になりません)

区分		受講費用
1日分	会員	10,450
	非会員	14,003

\*受講費用には消費税 10%が含まれます。

\*この費用は有機中央会の講習会規程にもとづく全国統一の費用です。

\*宿泊、食事等の費用は含みませんので、各自ご手配ください。

### 税別区分

消費税は 10%です。8%対象はありません。表示金額は、10%の消費税を含んだ金額です。

農林水産省登録認証機関登録第 17 号  
特定非営利活動法人日本有機農業生産団体中央会  
登録番号 T9010005004937

以上